

令和4年度 埼玉県学力・学習状況調査 数学 中学校 第1学年

大問	小問	問題の概要	学習指導要領の領域等			
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用
1	(1)	小数のかけ算をする	○			
	(2)	異分母の帯分数のひき算をする	○			
	(3)	分数のわり算をする	○			
	(4)	かっこを含む四則混合の混じった計算をする	○			
	(5)	小数と分数の四則混合の計算をする	○			
	(6)	比を用いて、文字にあてはまる数値を求める			○	
	(7)	小数を1/100にした数をさらに1/100にした数を選ぶ	○			
	(8)	小数を分数に変換する	○			
	(9)	小数の逆数として適切なものを選ぶ	○			
	(10)	文字を用いた数量の関係を表す式について、適切なものを選ぶ	○			
	(11)	あるものの選び方が何通りあるかを選ぶ				○
2	(1)	ある数量について、小数の乗法を用いて、文章題を解く	○			
	(2)	ある数量について、分数の除法を用いて、文章題を解く	○			
	(3)	分数の計算を用いて、文章題を解く	○			
	(4)	比較量と割合から基準量を求め、正しいものを選ぶ			○	
	(5)	比を用いて、ある数を求め、正しい値を選ぶ			○	
	(6)	平均と全体の重さから個数を求める				○
	(7)	単位量当たりの大きさを求め、こんでいる順番にならべたものを選ぶ			○	
	(8)	立方体の体積がある立方体のいくつ分であるかを選ぶ		○		
3	(1)	三角形の面積を求める		○		
	(2)	正方形と円を組み合わせた図形で、ある部分の面積を求め、正しいものを選ぶ		○		
	(3)	ある立体の半分の体積を求める		○		
	(4)	複数の立体を組み合わせた形の体積を求める		○		
	(5)	面積が一定の長方形のたての長さとの関係を表した表にあてはまる数を求める			○	
	(6)	ドットプロットから、中央値として適切なものを選ぶ				○
4	(1)	縮図である図形を選ぶ		○		
	(2)	線対称な図形の性質として正しいものをすべて選ぶ		○		
	(3)	必要なおよその面積の見立て方で、適切なものを選ぶ		○		
	(4)	度数分布表からある範囲の割合を求める				○
	(5)	主張の根拠となるグラフや表を選ぶ				○
	(6)	比例の関係であった数量の関係が変化したとき、数量の関係について正しいものを選ぶ			○	
5		ある物の総重量から、必要な個数があるかどうかを調べる			○	